

News Letter

2014年
7月

中国四国農政局
松江地域センター

次の世代に引き継げる生業（なりわい）づくりを目指して ～鵜鷺（うさぎ）げんきな会～

「しまね田舎ツーリズム推進協議会」では、農山漁村で地元の人々との交流を通して、農林漁業体験やその地域の自然や文化、くらしに触れることを目的として、「しまね田舎ツーリズム」を推進しています（平成26年6月現在、134団体264施設が登録）。今回は、この企画に登録されている出雲市の「鵜鷺げんきな会」の取組を紹介します。



小高い山の上から鵜鷺地区を一望

平成の大遷宮で賑わっている出雲大社の北側に位置する鵜峠（うど）地区と、鷺浦（さぎうら）地区を合わせた「鵜鷺地区」では、地元出身の安部 勇さん（現事務局）が発起人となり、平成17年12月に鵜鷺地区の再生を目的として「鵜鷺げんきな会」を発足、現在15人のメンバーで活動を行っています。

同会は、古民家宿泊や塩炊き体験、小舟によるクルージング等の「ブルー・ツーリズム（漁村滞在型余暇活動）」を中心に活動を行っており、中でも、地区内にある築100年以上の古民家を利用した古民家宿泊体験は格安料金で体験できることから好評で、県外からの利用者も多く、24年は延べ719人の利用がありました。また、鷺浦の沖の海水を汲み、ミネラル分が豊富な海藻のアラメのエキスを加えて生産した「鵜鷺の藻塩」はまろやかな味が好評で、今では年間約800kgを生産しています。

こうした「鵜鷺げんきな会」の取組がきっかけとなり、この5年間で人口全体の1割近い21名のU・Iターン者を迎えています。

安部さんは、「現在の活動は、山に例えると2合目。今後は、鵜鷺地区再生のために、現在年間1万人程度の来客数を10万人に増やし、次の世代に引き継げる生業づくりを目指したい。」と意気込んでいます。



古民家の1つ「輪島屋」(上)と海に面した部屋からの眺め(下)

また、同会は、平成25年10月に、これまでの取組が評価され、都市と農山漁村の交流を盛んにする活動に積極的に取り組んでいる団体、個人を表彰する「第11回オーライ!ニッポン大賞」において、「審査委員長賞」を受賞され、今後の更なる活動が期待されます。



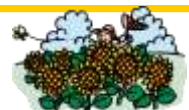
塩炊きの様子(左)と「鵜鷺の藻塩」(右)



サンセットクルージングからの眺め

○鵜鷺げんきな会 ホームページ <http://www.goennet.ne.jp/~abe117/>
問い合わせ先：090-7992-5236（鵜鷺げんきな会事務局 安部 勇）

○しまね田舎ツーリズム ホームページ <http://www.oideyo-shi mane.jp/>



しまね田舎ツーリズム

検索

インフォメーション

しみじみ感謝 宍道湖の恵み・親子シジミ獲り体験

参加者募集中!

松江地域センターでは、「国民全体で農林水産業を支える社会の創造」を実現するため、消費者と生産者等の双方向の情報交流を促進し、あわせて行政の取組について理解を進めていくことを目的とした「食と農をつなぐ情報交流プロジェクト「しあわせ発見!食卓のその先に」」の一貫として、「しみじみ感謝 宍道湖の恵み・親子シジミ獲り体験」を開催しますので、ぜひ、親子でご応募ください。

【日時】8月22日(金) 10:30~14:00 (受付は10:00~)

【場所】日本シジミ研究所 (松江市玉湯町林1280-1)

【対象者・募集人数】島根県在住の小学生及びその保護者 20組40名程度

※現地集合、現地解散が可能な方に限ります。

【内容】・シジミ獲り体験(獲ったシジミは持ち帰れます。) ・シジミ汁の試食

・シジミに関するお話 ・食に関するお話 ・意見交換会

【参加費】1人あたり 500円(シジミ汁代、保険料を含みます。)

【応募締切】8月8日(金)までにFAXまたはWEBからご応募願います。

※なお、定員に達した時点で締め切らせて頂きます。

詳細は、下記に記載した中国四国農政局のホームページをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/chushi/press/shi_mane/140704.html



【お問い合わせ先】

消費・安全グループ 農畜産安全管理チーム

担当：永瀬、周藤

TEL：0852-24-7311(内線120、123) FAX：0852-24-7395

インフォメーション

「牛乳が好き。」MILK●JAPAN中国四国フォトコンテスト2014 ~作品募集中!~

6月1日の牛乳の日、6月の牛乳月間に合わせ、牛乳・乳製品及び酪農への理解醸成と消費拡大のため、消費者を対象とした「フォトコンテスト」を実施しています。牛乳を飲む、乳製品を食べる、あるいは乳牛とふれあうなどのテーマに沿った作品の応募をお待ちしています。

【募集テーマ】

①牛乳・乳製品の部…牛乳を飲んでいる(又は乳製品を食べている)写真

②乳牛とのふれあいの部…乳牛・酪農とふれあう写真

【募集期間】

平成26年9月30日(火) 当日消印有効

【応募先】

〒700-8532

岡山県岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎

中国四国農政局生産部畜産課「牛乳が好き。」フォトコンテスト2014係

【問い合わせ先】

生産部畜産課畜産振興第1、第2係(担当：竹下、森川)

電話：086-224-4511(内線2455、2766)

詳細は、下記に記載した中国四国農政局のホームページをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/chushi/press/se_chi_kusan/140623.html



昨年の最優秀賞作品



湯上がり牛乳

母から子へ



でっかいお乳だなあ

編集：中国四国農政局 松江地域センター

〒690-0001 松江市東朝日町192

TEL(0852)24-7311(内線536) FAX(0852)27-8858 <農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中(登録はこちらから) <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>

